2023年 3月 1日 No.249　　発行責任者 田中 孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第249号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3−6−3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

正社員が当たり前の社会に

希望する人は正社員に

今回の正社員登用の合格数をみて

2月3日、本社からの情報によると、期間雇用社員から一般職への登用は276人、二次審査受験者数は5936人で46%の合格率になっています。昨年は期間雇用社員から一般職への登用は2850人、二次審査受験者数は6636人で42%でしたから、若干合格率は上がっています。

狭き門には変わりがない数だ

しかし、期間雇用社員が正社員になるために一次審査を受けた人が8135人、一次を合格した人は2783人で34%です。これをみても狭き門です。

また、一般職から地域基幹職への登用数は201人で合格率は31%。昨年より若干上回っていますが、狭き門です。職場では一般職という制度をやめて以前のようにするべきだ(今でいう地域基幹職)という声が上がっています。

希望する人は5年で正社員に登用を

郵政ユニオンは希望する人は正社員への登用を求めてきました。この春闘ではアソシエイト社員転換後、2年で希望者全員を正社員にするよう求めています。

今、人員不足で長時間・過密労働が常態化しています。それがイヤで辞めていく社員がいました。これを解消させていくためには労働条件の改善が不可欠です。

正社員が当たり前の職場、期間雇用社員であっても郵政20条最高裁判決にふまえた均等待遇を実現していきましょう。

ロシアのウクライナ侵略に抗議

2月24日、ロシアのウクライナ侵略から一年が経ったこの日、ロシアは直ちに撤退するよう求める集会が日比谷野外音楽堂で行われました。雨が降る中でも労働組合、市民団体、東京の各地域から1000人参加しました。その後、銀座へのデモを行いました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか